

令和6年度町民提案型事業報告会

よりみち森タイム



令和7年3月18日

まつかわ森林セラピーの会

年間事業内容と参集者

日付	6月6日	7月13日	8月22日	10月12日	10月13日	12月10日
内容	第1回実行委員会 ・森の事業の課題について ・年間行事計画 Instagramと受付用ipad購入：80,000円	臨床心理士 清水 多加志氏 講演会 「生きづらさを抱える子供たちへの接し方・育て方」 謝礼：20,000円	第2回実行委員会 ・講演会を聞いてまとめ ・よりみち森タイムの内容検討	第1回よりみち森タイム いずみの家 ・森歩き ・カレー作り ・わらべ歌と手遊び ガイド謝礼：5,000円×5人	第2回よりみち森タイム りんごの花の会 ・森歩き ・TEAタイム ・ピアノ、バイオリン演奏 ガイド謝礼：5,000円×5人	第3回実行委員会 ・事業の反省 ・次年度に向けて
参集者	実行委員会（U-NEXSUS上野氏参加）	小中学校 46名の保護者出席	実行委員会（U-NEXSUS上野氏参加）	参加人数 10人	参加人数 8人	実行委員会（U-NEXSUS上野氏参加）

実行委員会の様子



商工会、不登校、
障がい者に関わる
様々な立場から、森
に来てもらえるには、
どうしたらいいか話
し合いをしました。

KPT／けぷと（活動の振り返り）

1. Keep（うまく行っていること、続けたいこと）

利用者が増えている
＝成果につながっている
（ニーズがある）

2. Problem（問題、課題）

松川町内の利用者は微増に
留まっている
（町外からの参加者が増えた）

3. Try（試してみたいこと、チャレンジしたいこと、変えたいこと）

①もっと知っていただきたい
（もっと松川町に貢献したい）

②ぜひ足を運んで効果を実感し
ていただきたい

③続けるためにお知恵を貸して
ほしい。

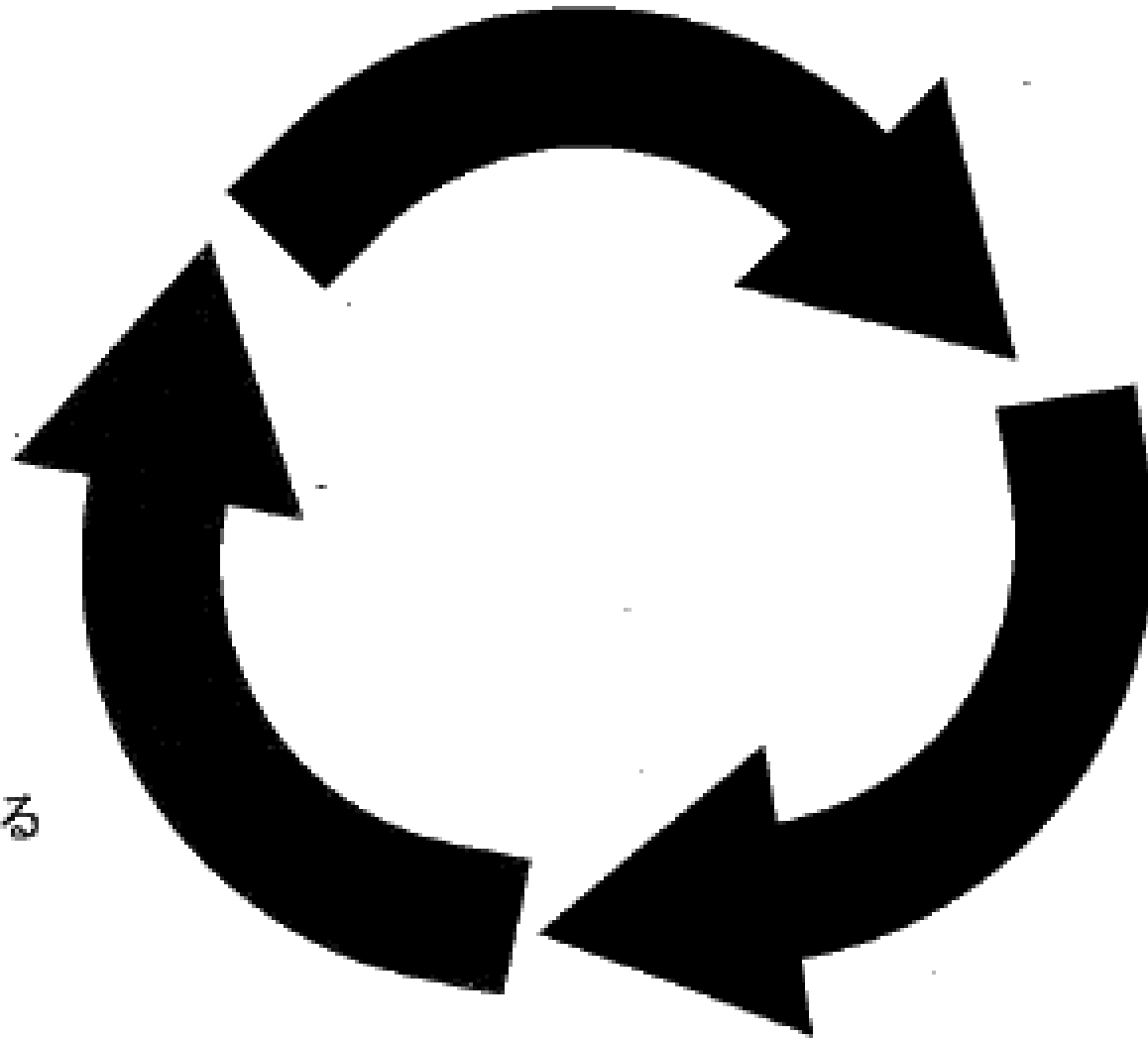
ディスカッションのテーマ（3つの問い）

	3つの問い	Who/What/How
①知る	<u>①より多くの方々に知っていただくためにはどうしたら良い？</u> より皆さん（関係者）に知っていただくためにできることは？	Who : What : How : 例：パンフレット、HP、LINE予約
②行く	<u>②困っている方々に利用していただくためにはどうしたら良いか？</u> どうすれば来てくれるのか？ 学校にいけなくなった子、最近元気がない子が来てもらうためにやるべきことは？ 行きやすい流れをどのように作るか？ 例えば、不登校の親の会・学校などの支援体制、松川町の新しい取り組みのひとつとして加えてもらうことはできないか？	Who : What : How :
③続ける	<u>③続けるためにできることは何？</u> スケジューリングなど 脱ボランティア。 できればガイドに報酬をいただきたい。	Who : What : How :

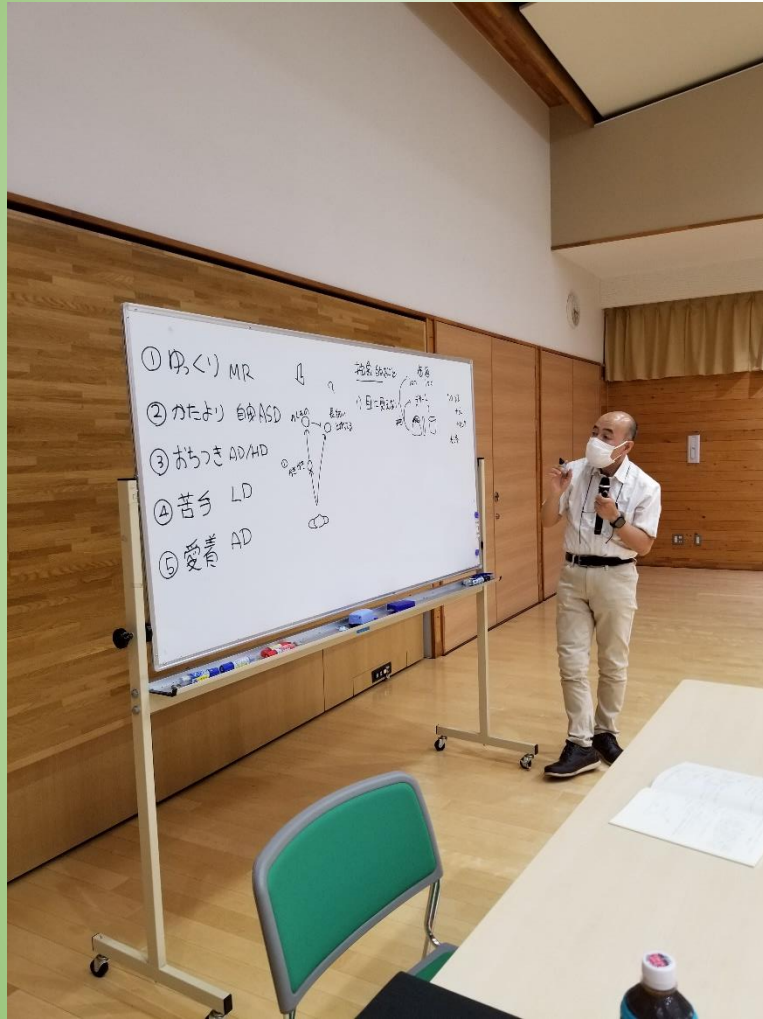
①知る

②行く

③続ける



清水先生講演会



いずみの家の皆さんと・・・



いずみの家の感想

森木浴の感想(原)

皆どおきにしながら、小川へ足を
浸けたのが楽しかった。

手作りのカレーも美味しく、
お風呂にもなりました。

帰り際に皆で行った、アース
の自炊、イベント全体の時間を
丁度良かったと思います。

個人的には、普段から登山の経験が
ついでに、お風呂も見学していたので、
森の中で寝るのも、思ってたより

良かったと思います。

(森木浴の感想)

秋に入り、過ごしやすくなり、
大自然の中、自然の恵みを感じることが出来、
一週間、お世話になりました。
ありがとうございました。

自然の恵み、お風呂、お食事、
お土産、ありがとうございました。

皆で作ったカレーも美味しく、
お風呂も良かったです。

前回、お風呂、お食事、
お土産、ありがとうございました。
また、お風呂、お食事、
お土産、ありがとうございました。

りんごの花の会の皆さんと音楽を聞く



Ipapを共有することで、情報発信がスムーズに

